



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月26日

上場会社名 日本バルカー工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7995 URL http://www.valqua.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤 利一
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 遠藤 浩志郎 TEL 03-5434-7370
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月26日 配当支払開始予定日 平成28年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	21,127	2.9	1,901	21.2	1,685	6.1	857	△21.1
28年3月期第2四半期	20,533	4.2	1,568	14.3	1,588	4.7	1,086	20.0

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 427百万円 (△48.2%) 28年3月期第2四半期 826百万円 (△19.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	48.56	—
28年3月期第2四半期	61.51	—

※平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	43,036	28,376	62.8
28年3月期	43,258	28,504	62.8

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 27,009百万円 28年3月期 27,152百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は6円となり、1株当たり年間配当金は12円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	0.9	3,200	2.4	3,100	1.3	1,500	△14.4	84.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は16円98銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	18,688,733株	28年3月期	18,688,733株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	1,022,255株	28年3月期	1,021,827株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	17,666,757株	28年3月期2Q	17,668,953株

※平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成28年6月21日開催の第116期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。併せて同日付で単元株式数の変更（1,000株から100株への変更）を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合と株式併合を考慮する場合の平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

(1) 平成29年3月期の配当（1株当たり配当金）

	株式併合を考慮しない場合	株式併合を考慮する場合
第2四半期末	6円（注）	30円
期末（予想）	6円	30円

（注）第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われます。

(2) 平成29年3月期の連結業績予想（1株当たり当期純利益）

	株式併合を考慮しない場合	株式併合を考慮する場合
通期	16円98銭	84円91銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(追加情報)	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11
(2) 海外売上高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の生産活動や設備投資に力強さが欠ける一方で、個人消費においては所得水準の改善に支えられ一部で明るさが見られました。しかしながら、物価上昇の水準は低く、さらに不安定な海外経済による影響が見られるなど、先行きには不透明な要素が増す結果となりました。海外経済は、米国においては企業業績および個人消費とも概ね堅調な動きを示しましたが、中国や新興国における生産活動の停滞、世界各地域における地政学的問題さらには英国のEU離脱問題等が悪影響を及ぼし、概ね低調に推移いたしました。

このような事業環境下において当社グループは、第7次中期経営計画「New Valqua Stage Seven」(NV・S7)のもと、製品とサービスにおける質の向上を図るとともに、事業のあらゆる面における効率化と“選択と集中”を推進するなど、新たな企業価値の創造に向けた活動に注力いたしました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が211億2千7百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益が19億1百万円(同21.2%増)、経常利益が16億8千5百万円(同6.1%増)となりましたが、“選択と集中”の推進に伴い、固定資産の減損損失を2億8千5百万円計上した影響により親会社株主に帰属する四半期純利益は8億5千7百万円(同21.1%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① シール製品事業

シール製品事業につきましては、海外のプラント市場向けが減少した影響等により、売上高は139億7千5百万円(前年同期比1.2%減)となったものの、先端産業市場向けの拡大と収益性改善に向けての取り組みの効果により、セグメント利益は13億9千5百万円(同0.5%増)となりました。

② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業につきましては、プラント市場向け及び先端産業市場向けの販売が伸長したことにより、売上高は54億6千6百万円(前年同期比7.9%増)、セグメント利益は3億3千5百万円(同89.4%増)となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、シリコンウエハーリサイクルにおける販売の拡大に加え、“選択と集中”の効果もあり、売上高は16億8千6百万円(前年同期比26.9%増)、セグメント利益は1億7千1百万円(前年同期は、セグメント利益3百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金の減少、電子記録債権の増加により、前連結会計年度末に比べ2億2千1百万円減少の430億3千6百万円となりました。負債は、主に退職給付に係る負債の減少、社債の減少、短期借入金が増加等により、前連結会計年度末に比べ9千3百万円減少の146億6千万円となりました。純資産は、主に為替換算調整勘定の減少、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1億2千8百万円減少の283億7千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期におけるわが国経済は、企業の生産活動及び設備投資の回復が停滞するとともに、個人消費や物価水準においても大幅な上昇が見込みづらく、総じて厳しさを増すことが予想されております。一方、海外経済は、米国の景気は持続的な拡大が期待されますが、他地域においては欧州の諸問題、中国や新興国における生産活動の停滞、さらには地政学的問題及び資源価格の変動等が不透明な要素として存在し続けることが懸念されております。

このような事業環境下、当社グループは、企業理念「THE VALQUA WAY」のもと、2年度目となる(NV・S7)で掲げた諸施策の実行を加速してまいります。

当期においては、

- ・国内外における営業体制の再構築
 - ・海外拠点も含めたグループR&D機能の強化
 - ・製品とサービスの質の向上
 - など持続的成長へ向けた基盤の確立に努めることに加えて、
 - ・“選択と集中”
 - ・あらゆるリスクに対応する体制の強化
 - ・グループコア人材の開発と人材のダイバーシティ化
- のさらなる推進を図ってまいります。

以上を踏まえまして、当連結会計年度における売上高は前年同期比0.9%増の415億円、営業利益は同2.4%増の32億円、経常利益は同1.3%増の31億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同14.4%減の15億円を予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,117	5,355
受取手形及び売掛金	11,209	11,364
電子記録債権	592	1,198
商品及び製品	2,626	2,537
仕掛品	298	352
原材料及び貯蔵品	884	943
その他	1,670	2,056
貸倒引当金	△14	△13
流動資産合計	23,385	23,794
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,025	5,425
土地	4,072	4,069
その他(純額)	3,902	3,562
有形固定資産合計	14,000	13,057
無形固定資産		
のれん	83	27
その他	472	559
無形固定資産合計	555	587
投資その他の資産		
その他	5,361	5,647
貸倒引当金	△57	△57
投資その他の資産合計	5,303	5,590
固定資産合計	19,860	19,235
繰延資産	13	7
資産合計	43,258	43,036

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,402	5,466
短期借入金	2,602	2,829
1年内返済予定の長期借入金	197	199
1年内償還予定の社債	1,870	1,870
未払法人税等	370	334
賞与引当金	391	390
役員賞与引当金	50	30
その他	1,399	1,361
流動負債合計	12,285	12,480
固定負債		
社債	330	245
長期借入金	311	306
退職給付に係る負債	1,094	900
その他	732	727
固定負債合計	2,468	2,179
負債合計	14,753	14,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,167	4,167
利益剰余金	9,279	9,607
自己株式	△1,373	△1,374
株主資本合計	26,031	26,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,034	1,182
為替換算調整勘定	360	△283
退職給付に係る調整累計額	△274	△247
その他の包括利益累計額合計	1,120	650
非支配株主持分	1,352	1,367
純資産合計	28,504	28,376
負債純資産合計	43,258	43,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	20,533	21,127
売上原価	13,629	13,674
売上総利益	6,903	7,452
販売費及び一般管理費	5,334	5,551
営業利益	1,568	1,901
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	40	37
設備賃貸料	83	54
持分法による投資利益	9	11
匿名組合投資利益	2	3
その他	48	27
営業外収益合計	187	136
営業外費用		
支払利息	43	41
設備賃貸費用	77	85
為替差損	—	196
その他	46	29
営業外費用合計	167	352
経常利益	1,588	1,685
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	124	44
特別利益合計	125	46
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	4	6
事業構造改善費用	356	—
減損損失	—	285
石綿疾病補償金	30	30
その他	0	—
特別損失合計	391	321
税金等調整前四半期純利益	1,322	1,410
法人税、住民税及び事業税	472	456
法人税等調整額	△276	25
法人税等合計	195	482
四半期純利益	1,127	928
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	70
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,086	857

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	1,127	928
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△337	147
為替換算調整勘定	48	△651
退職給付に係る調整額	△16	27
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△23
その他の包括利益合計	△300	△500
四半期包括利益	826	427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	780	387
非支配株主に係る四半期包括利益	46	40

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,322	1,410
減価償却費	791	733
減損損失	—	285
事業構造改善費用	356	—
受取利息及び受取配当金	△42	△39
支払利息	43	41
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△60	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△112	△168
固定資産廃棄損	4	6
固定資産売却損益 (△は益)	△0	△2
投資有価証券売却損益 (△は益)	△124	△44
売上債権の増減額 (△は増加)	64	△1,067
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△449	△162
仕入債務の増減額 (△は減少)	△166	207
その他	18	22
小計	1,646	1,223
利息及び配当金の受取額	70	55
利息の支払額	△43	△47
法人税等の還付額	0	76
法人税等の支払額	△474	△649
特別退職金の支払額	—	△7
石綿疾病補償金の支払額	△10	△45
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,189	606
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△718	△467
有形固定資産の売却による収入	1	42
無形固定資産の取得による支出	△31	△149
投資有価証券の取得による支出	△0	△328
投資有価証券の売却による収入	116	108
差入保証金の差入による支出	△46	△34
差入保証金の回収による収入	6	8
その他	△66	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△739	△835
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	783	754
短期借入金の返済による支出	△654	△428
長期借入れによる収入	228	167
長期借入金の返済による支出	△145	△119
社債の償還による支出	—	△85
自己株式の取得による支出	△2	△0
配当金の支払額	△528	△528
非支配株主への配当金の支払額	△35	△25
その他	△16	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△370	△278
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	△240
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	92	△748
現金及び現金同等物の期首残高	5,031	6,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,124	5,291

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	14,137	5,066	1,329	20,533	—	20,533
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,137	5,066	1,329	20,533	—	20,533
セグメント利益	1,388	177	3	1,568	—	1,568

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	合計額
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
減損損失	51	21	164	237	—	237

(注) 上記の減損損失は、特別損失の事業構造改善費用に含めて計上しております。

II. 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	13,975	5,466	1,686	21,127	—	21,127
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,975	5,466	1,686	21,127	—	21,127
セグメント利益	1,395	335	171	1,901	—	1,901

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	合計額
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
減損損失	236	3	44	285	—	285

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	増減率(%)
シール製品事業	5,305	5,263	△0.8
機能樹脂製品事業	2,123	1,970	△7.2
その他事業	1,340	1,549	15.6
合 計	8,769	8,783	0.2

(注) 1 上記の金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 仕入実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	増減率(%)
シール製品事業	4,762	4,645	△2.5
機能樹脂製品事業	2,395	2,535	5.9
その他事業	48	33	△29.5
合 計	7,206	7,214	0.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 受注状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第2四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	増減率(%)	前第2四半期 連結会計期間末 (平成27年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成28年9月30日)	増減率(%)
シール製品事業	14,079	14,144	0.5	2,457	2,745	11.7
機能樹脂製品事業	5,043	5,849	16.0	1,073	1,705	58.9
その他事業	1,359	1,700	25.1	271	228	△15.6
合 計	20,483	21,694	5.9	3,802	4,679	23.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	増減率(%)
シール製品事業	14,137	13,975	△1.2
機能樹脂製品事業	5,066	5,466	7.9
その他事業	1,329	1,686	26.9
合 計	20,533	21,127	2.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	4,409	943	104	5,458
II 連結売上高(百万円)				20,533
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	21.5	4.6	0.5	26.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) 北米 アメリカ合衆国

(3) その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	4,254	1,094	49	5,398
II 連結売上高(百万円)				21,127
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	20.2	5.2	0.2	25.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1) アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2) 北米 アメリカ合衆国

(3) その他の地域 ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。